

TEISO TOYOKA NEWS

2016年8月号 VOL.91

企画・発行：(株)テイソートヨカ 四日市技術研究所
掲載している記事の無断使用を禁じます。〈URL〉 <http://www.teisotoyoka.com> 〈E-mail〉 info@teisotoyoka.com

スズメバチにご注意！

皆さま、残暑お見舞い申し上げます。8月も終わりだということに暑い日が続きますね。体調管理を十分に行ってください。さて、これから被害の増えるスズメバチについてお話します。

スズメバチに刺される被害や巣の駆除の依頼は、8月から10月に多く、特に9月にピークが見られます。9月になると巣のサイズも働き蜂の数も最大規模となり、さらに新女王もうまれてきて、ますます攻撃的になります。

スズメバチは、山林だけでなく市街地でもよく生息しており、ジュースの自動販売機の近くでは、飲み残しのジュースを求めてコガタスズメバチやキロスズメバチなどの種類がよく見られます。スズメバチ

は確かに攻撃的ですが、むやみに刺しにくるわけではありません。外敵から巣を守るために、巣に近づくものに対して攻撃してくるのです。スズメバチ特有のボール状の巣は、家の軒下や屋根裏、庭木の枝、土中などに作られます。見つかりにくいところに巣を作っていることが多いため、巣があることに気がつかず、うっかり巣に近づいたり巣を刺激してしまったりすると、スズメバチが興奮して攻撃してきます。とにかく、スズメバチを見かけたら注意してください。

ハチの針は実は産卵管が変化したものですから、刺すのはメスだけです。働き蜂はすべてメスなので、刺すことができるというわけです。ハチ毒には、様々な成分が含まれていて、刺されると体内で複雑に作用します。通常であれば、毒自体が強力ではないので多少刺されたくらいでは、生死に関わることはありません。しかし、アナフィラキシー・ショックと呼ばれるアレルギー反応が出た場合には、重症化して呼吸困難や血圧低下などの重篤症状を引き起こします。これはハチに刺されたときに体内にできた抗体が、次に刺されたときに過剰に反応して起きるもので、免疫機能の暴走であるともいえます。個人差が大きくて、何度も刺されても平気な人もいれば、初めて刺されたときに症状が出てしまう人もいますので、危険な度合いはわかりません。病院で抗体の検査ができるので調べてみるのもよいでしょう。

ところで、ハチに刺されたらアンモニアが効くから尿をかけるとういなどと聞いたことがあるかもしれませんが、全く効果がありません。ハチの毒はアンモニアで中和されませんし、体内から尿として排出される時には、アンモニアは尿素という成分になっています。刺されたときは、まず流水で洗いながら毒を搾り出し、速やかに医療機関で受診することをお勧めします。

ハチの巣の除去は非常に危険な作業です。ハチの巣を見つけたときは、決して刺激せずに、専門業者に駆除を依頼してください。弊社でもハチの巣駆除を承っておりますので、ぜひご連絡ください。



コガタスズメバチ



オオスズメバチ



今月のオススメ① ハチ駆除はお任せください！

いよいよ「ハチ」の活動が本格化してきました。

アシナガバチやスズメバチの巣の駆除は、経験の少ない方ではたいへん**危険**な作業となることもあります。巣を刺激されて興奮したハチに刺されるという危険以外にも、高所の作業となったり、天井裏や床下、鬱蒼としたヤブの中での駆除など、作業そのものが困難な場合に転落したり転倒したりする危険もあります。ハチの巣の駆除をご自身でされる方は、十分にお気をつけください。



弊社では経験豊富なスタッフによるハチ駆除施工サービスをご用意いたしております。

ハチにお困りの際は、安心安全な施工を第一とした弊社に是非ご一報ください！

ハチ駆除のお問い合わせはテイソートヨカ(お近くの当社営業所)まで！

メルマガ会員募集中！

自然の復元力 Vol. 71

今年の夏はいつになく暑さが続いて、体力を消耗すると同時に、リオデジャネイロでのオリンピック大会の素晴らしいアスリート達の高度な、かつ壮烈な戦いを毎日のように深夜観戦し、睡眠不足に陥って、疲労が蓄積してしまいましたが、皆様はいかがですか？季節は台風シーズン到来、オリンピックも閉幕、これからはパラリンピック大会が開催されます。どうぞ熱中症にならないようお願いいたします。

さて、今月の自然の復元力は山口恒夫監修著「昆虫はスーパー脳」から昆虫の脳について学習したいと思います。

動物の活動は神経細胞の集合体である脳の活動に依存します。哺乳類などの脊椎動物の神経系は両端が閉じた管状の構造をしていて、前方が膨らんで脳になり、後方は脊髄になっています。ヒトの脳は、上から大脳、間脳、中脳、橋、小脳、延髄で構成され、脊髄につながっています。大脳は左右の2つの半球からできていて、感覚情報が最終的に到着するところになります。大脳に到着した感覚情報は統合されて、筋肉などへの指令が発せられています。中脳・橋・延髄を一括して脳幹といいます。間脳は大脳半球と脳幹に挟まれたところにあつて、そこには眼や耳、皮膚などからの感覚情報を中継して大脳皮質に伝える視床や、自律神経の中枢である視床下部が含まれています。ヒトの神経中枢はこのようにいろいろな器官で構成されて、それぞれがさまざまな機能をもって我々の生命維持を担っています。

昆虫の頭部には、多数の神経細胞が集合して塊となった構造(神経節)が2つあります。前方にあるのが脳(脳神経節)で、後方を食道下神経節と呼びます。昆虫の神経系は、基本的に頭部にある2個の神経節(脳と食道下神経節)、胸部にある3個の神経節、そして腹部の神経節(10個ないし11個)が連なった形で存在します。昆虫の脳は前方から前大脳、中大脳、後大脳の3つの区域に分けられています。昆虫の顔にある複眼や単眼は「前大脳」、触覚は「中大脳」、そして口器は「後大脳」と主に対応しています。脳に続く神経節は脳とは独立した働きをし、それぞれが感覚や運動の中枢の役割を果たしています。食道下神経節は味覚や摂食運動の制御、胸部神経節は飛翔や歩行などの移動運動の制御に関わり、腹部神経節は消化、呼吸、交尾、産卵などに関わっています。脳はほかの神経節に対して上位にあり、神経節からの情報を統合して運動の指令を出す中枢としての役割を果たしています。

ヒトの脳は1000億ものニューロンでできていますが、昆虫や節足動物は多くても100万ほどのニューロンしかありません。したがって、近年ヒトは巨大脳、昆虫は微小脳という概念で捉えられるようになってきました。今回は小さな昆虫脳の驚くべき機能や、信じられない能力について述べたいと思います。(Sin)



今月のオススメ② 電池で動くコンパクトな業務用飛翔性昆虫防除器 STRONTEC®

まだまだコバエ類が活発な時期が続きますが、皆さん、対策は万全ですか？STRONTEC®は、搬出・搬入など外部と接する屋内に適した飛翔性昆虫用の防除機器です。物流倉庫、飲食店、オフィスビルなどでもご好評を頂いております。

本製品は、液剤を微粒子として拡散させることでより高い防虫効果を発揮します。微粒子なので目に見えるような煙は出ません。有効成分は、昆虫に対して速効性があるピレスロイド系のプロフルトリンです。成分の分解性が高く残留が少ないため、人や環境に対する安全性が高いという特徴があります。

ホワイト調でコンパクトかつスリム(高さ20cm×幅4cm)なボディをしており、見栄えも良好です。ネジ止めまたは両面テープで簡単に取り付けができ、電池式(単3型乾電池2本で最長3か月間持続)なので電源を必要としません。効果はもちろん、手軽にお使い頂けるのが一番のポイントです♪



STRONTEC®に関するお問い合わせはテイソートヨカまで！



Eco Friendly Pest Management
自然にやさしい総合的有害生物管理
株式会社テイソートヨカ

IPM・コンサルティング・異物同定分析
有害生物(ネズミ、ゴキブリ等)管理・ノラバト飛来防止施工

〈URL〉 <http://www.teisotoyoka.com> 〈E-mail〉 info-teiso@teisotoyoka.com

本社・名古屋東営業所	〒468-0045	名古屋市天白区野並2丁目334番地の2	TEL 052-891-8311	FAX 052-891-8440
名古屋西営業所	〒453-0818	名古屋市中村区千成通4丁目18番地	TEL 052-482-6591	FAX 052-482-8778
三重営業所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜4005番地1	TEL 059-345-3571	FAX 059-345-3572
岐阜営業所	〒501-6264	岐阜県羽島市小籠町島4丁目61番	TEL 058-392-6454	FAX 058-392-6407
北陸営業所	〒920-0356	石川県金沢市専光寺町夕47番地1	TEL 076-266-6474	FAX 076-267-6480
富山営業所	〒939-8261	富山県富山市萩原42番地1	TEL 076-481-6474	FAX 076-481-6471
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市中央区上所中2丁目1番7号	TEL 025-283-6474	FAX 025-283-6497
四日市技術研究所	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜4005番地1	TEL 059-325-6431	FAX 059-325-6430